



## 田植えが始まるまでの

### 田んぼの点検

春になり、いよいよ本格的な田植えの準備が始まります。これから耕耘や代かきなどの作業が忙しくなってくると思います。

今回は、本格的な水稲の作付前の田んぼの点検についてご説明します。

### ☆作付前に田んぼの点検を！

どんなものでも長年使い続けていると、各所に不具合が生じてきます。みなさんの田んぼも例外ではありません。苗を植え付けた後では、なかなか対処がしづらい場合もあります。水稲栽培が始まる前に田んぼの点検をしましょう。

### ☆田んぼの点検ポイント

#### 畦畔

水管理を適正に行うためには、畦がしっかりとっているか確認をしましょう。カエルやモグラなどは冬眠で畦に穴を掘って冬眠しています。冬眠から目覚めて這い出した後には空洞ができてしまいます。畦を歩いてみて穴があったり、緩いような感じであれば漏水(図1)の原因となります。

可能性があります。

#### 対策

穴を表土などで詰めたり、畦塗機(図2)で畦の塗り直しを行うか、畦シート等で漏水対策を行いましょう。



図1 モグラが空けた穴からの漏水



図2 田植えが始めるまでに畦の塗り直しをしましょう

#### 用水路

用水路の目地部に隙間が空いていると、不要な水が田んぼに入り込んできて適切な水管理が出来なくなります。

#### 対策

用水路をしっかりと巡回し、目地の補修を行います。田植え前になると用

水路に水が流れてくるため、早目の補修を心掛けましょう。また、今回補修が無理だった箇所については記録に残して、稲刈後に補修を行いましょう。

#### 排水路

排水路に泥が溜まっていると暗きよ吐出口が閉塞したり、水位が上がって排水不良の原因や畦の崩壊につながります。

#### 対策

しっかりと土砂や草などを取り除き、水が流れるか確認をしましょう。

田植えまでの期間があまりありませんので点検によって見つけた不具合に対する時間も短いと思います。無理な場合は稲刈後の対応になるかと思いますが、点検結果は記録をつけて(携帯電話やデジタルカメラで写真を撮っておくのも良いでしょう)おいて稲刈後の補修などに活用できるようにしましょう。



田植え前に点検し早目の補修をしましょう

## 「平成30年春の農作業安全月間」～なくそう農作業事故！！～



春になりますとトラクターや草刈機を使用する機会が多くなります。近年、トラクターや草刈機による事故が増加していますので事故が起きないように十分気をつけましょう。



### ●トラクターで多い事故

- ① 走行中の転倒・転落
- ② 作業機の取替・修理時の事故
- ③ 乗降中の事故

### ●草刈機で多い事故

- ① 傾斜面・法面の不安定姿勢による事故
- ② 回転刃の事故(接触、飛散物)





肥料を適切に施肥し  
健全な野菜作り!

春になり徐々に温かくなってきました。これからの時期は野菜の栽培に適した時期になるため、新しい作物の栽培にチャレンジする方もおられるのではないのでしょうか。今回は、本格的な野菜栽培が始まる前に肥料の基本的な効果をご説明します。

■肥料の種類とその特徴

☆窒素(N)  
体づくりの基本材料!

茎や葉を作っていく過程で重要な成分であり、作物が最も多く必要とする養分です。

☆リン酸(P)  
活力を与える!

生育の盛んな部分や花やつぼみ、実や根の生長を促進するのに必要な成分です。

☆カリ(K)  
他の成分の調節役

根の生長促進や光合成を盛んに

する効果や根もの(人参やイモなど)の肥大を助けます。また、窒素の働き過ぎを抑制する効果もあります。

■肥料の3大要素

前段の窒素・リン酸・カリの3要素を「肥料の3大要素」と呼んでいます。それぞれ単体の資材や、あらかじめ配合されている資材もあります。袋の表示に割合が記されていますので、確認してから購入するようにしましょう。

化成肥料888 10kgの場合	
窒素(N)	8%
リン酸(P)	8%
カリ(K)	8%



■肥料の5大要素

窒素・リン酸・カリの3要素に加えてカルシウム(Ca)マグネシウム(Mg)を加えた要素を「肥料の5大要素」と言います。3要素の補助や補えない部分を助ける効果があります。

☆カルシウム(Ca)

窒素がタンパク質やアミノ酸に変化するのを助けます。また、有機物を中和し、細胞を結合させ体づくりを手助けします。

☆マグネシウム(Mg)

光合成に必要な葉緑素をつくる働きがあります。

JA栗東市園芸用 レンタルハウス事業希望者受付中!!

- 対象物 ビニールハウス ●リース期間 5年
- 要件 JA栗東市の組合員で、利用作物は野菜・果樹・花卉等とし、JAもしくは市関連施設への出荷が原則となります。
- 申し込み JA栗東市営農課にて受付をしておりますので申し込み下さい。締切は5月末日です。
- 事業内容 ハウスの基本設計部品代の25%が補助対象となります。ハウス建設後は5年間のリース契約となります。
- お問い合わせ JA栗東市営農課まで(TEL552-0575)

肥料の種類	欠乏したときの障害
窒素	全体に生育が悪くなり、葉が小さく、葉色が薄緑色か黄色くなる。
リン酸	花の数が減り、開花や結実が遅れる。古い葉根の伸長が悪くなる。栽培初期に不足すると、全体の生育が良くならない。
カリ	果実の味や外見が悪くなる。根の生育が悪くなり根腐れを起こしやすくなる。
カルシウム	新芽や葉の先端が枯れる。トマトなどは尻腐れになりやすくなる。
マグネシウム	ナス科の野菜などは下葉の葉脈間が黄化する。

今月のレシピ



たけのこ酢豚

★材料(2人分)

タケノコ水煮	1個	〈合わせ調味料〉	
豚バラスライス	6枚	しょうゆ	大さじ2
薄力粉	適宜	黒酢	大さじ2
塩・こしょう	適宜	料理酒	大さじ2
サラダ油	小さじ1と1/2	砂糖	大さじ2

★作り方

- ① タケノコは縦に6等分にして水にさらし、沸騰した湯で5分ほどゆでる(水煮の臭みを取るため)。
- ② 豚バラ肉を広げ、水気を切ったタケノコを置いて塩・こしょうをして手前から巻いて、薄力粉を薄くまぶす。
- ③ フライパンにサラダ油を入れ、(2)を入れ弱火で転がしながら火を通す。
- ④ ③に合わせ調味料を入れ、煮汁を絡めて出来上がり。

レシピ考案/茨城県笠間市にある「キッチン晴人(ハレジン)」のオーナーシェフ・永井智一(ながい・ともかず)さん

灯油配達のご注文は☎552-0533・552-7534まで。(株)JA栗東市